

協賛企業、プロショップ、クラブ、チーム



株式会社ファイントラック
<https://www.finetrack.com/>



NaviTabi ナビたび合同会社
<https://navitabi.co.jp/>



スポーツ自転車情報サイト
 シクロワイアード
<https://www.cyclo wired.jp/>

ショップ

サイクルハウスミカミ



ブチョーコーヒー

La.sista cycling Shop

オリエンテーリングクラブ、バイクチーム

京葉オリエンテーリングクラブ

静岡オリエンテーリングクラブ

朱雀 OK

OLC ルーパー

サイクルクラブ3UP

チーム 36 隊

Club La.sista Offroad Team

SNEL



Olanda Base

国内の MTBO 活動内容、イベント情報はこちら！

4月～10月はほぼ毎週末に練習、イベントあり
 参加は自由。イベント告知の投稿にコメントください！
 MTBの乗り方、地図の読み方もレクチャーします！



FaceBook
<https://www.facebook.com/groups/mtbojapan>



Instagram
 @mtbojapanteam



X@mtbo_japan



2025年MTBO JAPAN イベントカレンダー

3月 16日	マスターズMTBO世界選手権大会エントリー締切
4月 20日	MTBO世界選手権大会 出場希望一次締切
5月 1日～4日	マスターズMTBO世界選手権大会 スペイン ムルシア
20日	MTBO世界選手権大会出場希望二次締切
24、25日	日本代表選考会 レース1 岐阜県中津川市
6月 14、15日	日本代表選考会 レース2 三重県津市
7月 ほぼ毎週	MTBO練習会、合宿
8月 11日～17日	MTBO世界選手権大会 ポーランド ワルシャワ

スポーツナビ



スポーツ振興くじ助成事業

※(公社)日本オリエンテーリング協会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を活用してスポーツ振興に資する事業として MTBO イベントを主催します。



©Kiril Panayotov

©Kiril Panayotov

MTBOとは (IOFサイトより)

マウンテンバイクオリエンテーリングは、マウンテンバイカーとオリエンティアの両方を魅了する持久系スポーツです。

最も必要とされるオリエンテーリング技術はルートチョイスとマップメモリーであり、また同時に洗練されたバイクコントロールスキルと、急斜面での上り下りを走破する能力が求められます。

自然環境に配慮して、通常は道路のみを走行することで競技が行われています。

比較的新しい競技で、1980年代後半にMTBが盛んな国々からはじまりました。世界選手権大会は毎年開催されており、世界から約25か国が参加しています。

MTBO競技種目

1. **スプリント** ← 5 ~ 10 km 超高速！公園から市街地まで
2. **ミドル** ← 15 km ~ 20 km バイクとナビの技術が問われる
3. **ロング** ← 20 km ~ 50 km 2時間越えの山野縦走
4. **マスタート** ← 20 km ~ 30 km 同時スタート！フィニッシュまで競り合い、コースバリエーションも多様
5. **リレー** ← 1 Leg 10 km ~ 15 km × 3人 チームの総合力で勝負



MTBO機材



マップホルダー

競技地図

選手紹介

梶 鉄輝

JPF所属
2020パラトライアスロンアジア選手権優勝
シクロクロス
過去欧州での80以上のレース参戦



自転車と出会ったのは小学生2年生の時でした。アウトドアな家族でいろんなアクティビティを経験しましたが、モータースポーツや乗り物が好きでキッズでも乗れるMTBにハマりました。その後全国大会などで表彰台に乗りましたが、中学一年生になり練習中に交通事故に遭いました。大きな怪我で生死を彷徨いましたが一年後自転車に復帰。しかし今でも右腕に麻痺が残っています。その後はシクロクロスとパラトライアスロンで6年間で30カ国以上のレースに参戦。東京パラリンピックも目指しました。昔から山で遊んでいたことから地理は得意でMTBOに興味がありました。2024年の世界選手権が初めての世界大会です。まだMTBO歴は浅いですが、昨年の世界選手権ではとても楽しく走れました。この競技はどんな選手でもミスすることが大前提なので、うまく走れた時はとても楽しいです。

みなさんもやってみましょう！

※梶選手の活動については、シクロワイアードの記事(右QRコード)もどうぞ。



黒田 幹朗

長野県オリエンテーリング協会所属
スキーオリエンテーリング元日本代表
(2009-2015)

仕事や家庭の状況の変化により競技の世界から遠ざかっていましたが、もう一度、世界の舞台に立ちたいという思いに駆られてMTBOの世界に飛び込みまし

た。もともと私はスキーオリエンテーリングという競技を長年やってきましたが、ブランクは9年になろうとしていました。「勘を取り戻すのに時間をかけるくらいなら、いっそ新しい競技に挑戦してしまえ」と考えたのがこの競技を始めたきっかけです。そして、そんな人を受け入れてくれるのがMTBOという競技です。MTBOは色々なバックグラウンドが活かせる競技です。自転車競技者はもちろん、オリエンテーリングならナビゲーション能力、トレランならトレイルへの対応力、クロカンスキーなら筋力とスピード感覚、などなど、何か武器を持った状態で始めることができます。実際にメンバーには年代や経歴の異なるメンバーがそろっており、刺激的で充実した時間を過ごすことができました。というわけで、私からは「ベテラン競技者の新たな挑戦の場」としてMTBOをお勧めしたいと思います！

MTBOで世界を目指そう！

2025年5月
マスターズMTBO世界選手権大会
(スペイン ムルシア)

<https://www.wmmtboc2025.com/>



2025年8月
MTBO世界選手権大会 兼
ジュニアMTBO世界選手権大会
(ポーランド ワルシャワ)

<https://wmtboc2025.pl/en>



日本代表選考会レース

1回目 5/24-25 岐阜県中津川市

2回目 6/14-15 三重県津市

を予定しています。

世界選手権大会出場希望者は、ぜひMTBOメンバーへご相談ください。

4/20を一次締め切り、5/20を二次締め切りとします。

詳細はfacebook、Japan-O-entry等で告知します。

日本選手、活躍しています！

2024 世界 MTBO 選手権大会

☆男子リレー 12位 (過去最高順位獲得)

嶋岡雅浩選手 ロング 41位

綾野尋選手 ミドル 15位 (U20)

2023 世界マスターズ MTBO 選手権大会

☆加納尚子選手 ロング金 スプリント、マスタート銀 ミドル銅
全4種目メダル獲得

2018 世界マスターズ MTBO 選手権大会

☆羽鳥和重選手 ミドル金 ロング銀



スポーツ振興基金助成事業

海外主要大会へのチーム派遣は、日本スポーツ振興センターの振興基金助成事業として実施されています。選手には、遠征費用等の経費が一部助成されます。



スポーツ振興基金助成事業
独立行政法人日本スポーツ振興センター